

平成21年度桑名市まちづくり活動補助金 事業実績

	団体名	事業名	事業内容
一般部門	特定非営利活動法人 多度自然育成の会	県指定天然記念物「イヌナシ」自 生地保全管理と愛でる会	県指定の天然記念物「イヌナシ」の保全管理をすることによって、次世代を担う子どもたちにも、もっともっと地域を知ってもらい、多度の町に残された自然や文化を守る活動
	多度雅楽育成会	桑名童舞の普及継承事業	市内公募を実施。舞楽展には、童舞装束及び写真など展示。応募者への研修を多度雅楽庵にて上演前に集中して実施。年度内に7日間発表。美し国おこし・三重のPR活動参加。
	ASITA桑名	LRT(ライトレールトランジット)と 軽便鉄道のネットワークづくり、及 び北勢線の利用促進と沿線の活 性化をめざす事業	各地の街づくりと公共交通活性化イベントでミニ北勢線運行(豊田市・東海市・墨俣町・上石津町)。富山市と高岡市においてLRTと街づくりシンポジウムに参加。
	特定非営利活動法人 なのはな音楽療法研究会	第5回みんなの音楽会IN桑名	高齢者や障害者・児への音楽療法活動として、高齢者施設、知的障害者施設、特別支援学級・学校の人たちが日頃の音楽活動の成果を発表する音楽会の開催
	特定非営利活動法人く わな子どもネット	「今、求められる子育て支援とは」 講演会とワークショップ	大阪人間科学大学大学院の原田正文教授の講演会を開催。対象者は子育て支援に関わる人たちで、親の現状とニーズから、親を親として育てる必要性を示された講演内容でした。また、講演後のグループディスカッションは、参加者が7グループに分かれ、それぞれファシリテーターを中心に活発な意見が出されました。
	社団法人 桑名青年会 議所	くわなエコチャレンジ 野口健環 境講演会	市内の小中学校の方々と市民の方々に、エコチャレンジの成果を発表し、環境意識を更に深めて頂くため、野口健氏を招いて、時代を担う子どもたち、大人たちに環境の大切さ、はじめることの大切さ、人を思いやる心をわかりやすく講演して頂いた。
	エンパワメントみえ	映画「青い鳥」上映会	いじめをテーマにした「青い鳥」の映画を家族や仲間と一緒に観て、その後身近な問題として考え合える機会をもった結果、多くの親子の参加があった。
(お母さんの会)あいう えお	「絵本は友達」・「絵本とあそ ぼう!!」	幼稚園児、小学校を対象に絵本を楽しむ活動「絵本は友だち」を開催。季節感や地域性を大事にして毎回テーマを設定し対象児童の発達段階や興味に応じて充実した内容になるよう、プログラムを考案して取り組みました。又未就園児親子対象の「絵本とあそぼう!!」にも力を注ぎ、子育て支援サークルのご依頼を受けた活動も行いました。	
育成部門	じゃんけんぼん	子育てサークル	毎週木曜日、各実施場所にて40回の親子リズムを開催。手遊び、本の読み聞かせ等を実施した。毎週の参加者は約10～15名でした。また、季節に合わせて、芋ほりやクリスマス会も行った。
	桑名失語症渡しの会	県営鈴鹿青少年の森で交流会を 企画	失語症者と脳卒中者、共に交流を深めた。失語症者の家族、他の家族(健常者)との交流を深めた。言語聴覚士の先生との深い絆。
	稀少難病の会 みえ	桑名市地域難病相談会	「ピア・カウンセリング」による面接相談形式にて難病相談会を実施した。相談者の話に共感しながら、積極的に傾聴した。相談者が自分自身の考えや解決可能性に気付き、自ら納得のいく結論を導き出すことができるよう、抱えている問題を整理し、明確化することに取組んだ。
	三重サイエンスボラン ティアの会	みんなで楽しむ自作実験と発明 工夫の集い	超一流の科学者にして教育者:霜田博士ら20名の同志糾合、手作り装置の日食観測など「光学実験と電子工作」中心の科学教室を38回実施、曇天で日食写真は数枚のみだったが「宇宙観形成の試み:日時計」が効果をおさめ、電子工作「ブレッドボード・紙基板の半田付け」併用方式が興味関心を喚起した。